

平成20年第2回定例会  
議案説明

今定例会に上程された議案は次のとおりです。

- 議案第39号は、教育委員会委員の任命につき同意を求めらるるものです。
- 議案第40号は、公平委員会委員の選任につき同意を求めらるるものです。
- 議案第41号から議案第44号までの4案は、固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めらるるものです。
- 議案第45号及び議案第46号は、人権擁護委員の推薦につき意見を求めらるるものです。
- 議案第47号は、下館地区における開発行為による6路線、市名義道路1路線、都市計画道路1路線、合計8路線を認定するものです。
- 議案第48号は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の施行に伴い、監査委員が行う決算等の審査に、同法に規定する健全化判断比率等の審査及び意見書の提出を加えるものです。
- 議案第49号は、平成20年度の税制改正（地方税法等の一部を改

正する法律の施行）に伴い、後期高齢者医療制度の創設に伴う国保税分と支援金分の課税限度額の改正のほか、同制度への移行に伴う減額措置を規定する等所要の改正をするものです。

○議案第50号は、市民病院において徴収する手数料に、診療情報の写しの交付手数料を加えるほか、所要の改正をするものです。

○議案第51号は、一般会計補正予算で、歳入歳出にそれぞれ5,713万5千円を追加し、総額349億5,713万5千円とするものです。主な内容は、水道事業出資債の繰上償還に伴う借換債の補正などで、歳出の主なものは、非常備消防費で消防団員退職報償金の1,317万余円、公債費で水道事業出資債の繰上償還金1,475万余円などです。

○議案第52号は、公共下水道事業特別会計補正予算です。主な内容は、公債費負担の軽減を目的とし、年利5%以上7%未満の市債について、低利の起債に借りかえるための繰上償還に伴う借換債の補正などで、歳出の主なものは、公債費で公共下水道事業の補償金免除繰上償還金8億3,902万余円などです。

○議案第53号は、農業集落排水事業特別会計補正予算です。主な内容は、公債費負担の軽減を目的とし、年利5%以上7%未満の市債について、低利の起債に借りかえるための繰上償還に伴う借換債の補正などで、歳出の主なものは、公債費で農業集落排水事業の補償金免除繰上償還金1億308万余円などです。

人事紹介



教育委員会委員の任命に同意

筑西市教育委員会委員のうち1名が任期満了となるため、次の方の任命に同意しました。

- 谷島 英一（再任）
- 昭和21年10月15日生
- 筑西市横島71番地2

公平委員会委員の選任に同意

筑西市等公平委員会委員のうち1名が任期満了となるため、次の方の選任に同意しました。

- 石島 好男（新任）
- 昭和14年3月5日生
- 筑西市榎生一丁目19番地8

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

筑西市固定資産評価審査委員会委員のうち4名が任期満了となるため、地方税法の規定により、次の方の選任に同意しました。

- 小林 龍（新任）
- 昭和15年8月20日生
- 筑西市伊佐山248番地5
- 小島 匡（新任）
- 昭和21年9月1日生
- 筑西市上野861番地2
- 高橋 貞夫（再任）
- 昭和19年4月27日生
- 筑西市松原2364番地
- 藤田 洋（再任）
- 昭和15年11月26日生
- 筑西市小栗1823番地

人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員のうち2名が任期満了となるため、人権擁護委員法の規定により議会の意見を求められ、次の方の推薦に同意しました。

- 小野澤 桂子（新任）
- 昭和21年9月5日生
- 筑西市井上840番地2
- 池羽 七郎（新任）
- 昭和21年1月7日生
- 筑西市西方1790番地21